

特殊詐欺被害などをなくすために・・・



悪質商法や特殊詐欺の手口は、年々複雑・巧妙化し多額の被害を生んでおり、昨年度の県内被害者の多くは65歳以上の高齢者です(下表)。そこで、市では一定の対策機能を持った電話機や機器の購入費を補助します。ぜひ、ご活用いただき、よりよい機能を持つ電話機などへの買い替えをご検討ください。

申込み・問合せ 市民協働課市民相談係 ☎内線3056

1008701 特殊詐欺等防止機能付き電話機等購入費補助概要

交付対象 次の全てに該当する人

- ・市内に住民登録がある
 - ・世帯全員が65歳以上である
 - ・市内住居に設置する
 - ・市税に滞納がない
- 対象機器 電話機または電話機に取り付け可能な機器で、次のいずれかの機能を持つもの

- ▼着信時に相手方に警告メッセージを発し、かつ通話内容を自動録音する機能
- ▼迷惑電話番号データベースに登録された情報により、迷惑電話番号からの着信を自動

判別し、着信を拒否または警告表示する機能

補助額 購入費全額(限度額5000円)

申請方法 次の①から④を全てそろえて申請してください
①領収書(対象者氏名、購入日、購入品名、購入金額、購入店名などが記載) ②購入品の取扱説明書(対象機器であることの確認が取れるもの) ③対象者名義の通帳 ④印鑑(認め印可)

補助金を活用した人の声

■日常生活に安心感が生まれました

■不審な電話が減りました

■勧誘電話が少なくなった気がします

受診しましょう！

特定健診と人間ドック

自分自身の健康に責任を持ち、軽度な体調不良は自分で手当てすることをセルフメデイケーションといえます。まずは特定健診や人間ドックを受診し、自分の健康状態を知りましょう。

特定健診

特定健診は、生活習慣病のリスクを高めるメタボリックシンドロームに着目した健診です。

メタボリックシンドロームは心臓病や脳卒中などの命に関わる深刻な病気の一因といわれています。

生活習慣病を防ぐため、特定健診を年に1度、各実施医療機関で必ず受診しましょう。

- 対象 国民健康保険に加入している40歳から74歳までの人
- ※本年度に人間ドックを受診する人は対象になりません
- 受診期限 12月末日
- 特定保健指導 市では特定健診の結果から、生活習慣病

人間ドック費用の一部助成

国民健康保険や後期高齢者医療保険の加入者に、人間ドック費用の一部を助成します。来年3月末日までに人間ドックを受診する予定の人は、申込期限までに必ず申請してください。

■助成額

▽国民健康保険加入者 検診費用の3分の2の金額(最大2万5000円)

▽後期高齢者医療保険加入者 2万円

※本年度に特定健診、後期高齢者健診を受診した人は対象になりません
■申込み 12月28日(月)までに国保年金課国保係、また

は白沢支所・利根支所生活係へ
■問合せ 国保年金課国保係内線3133

健診や人間ドックを受けることは、生活習慣病の予防につながり、医療費の削減効果が期待できます。詳しくは、市HPをご覧ください。

特定健診受診者と未受診者の医療費の比較

	0	10,000 円	20,000 円	30,000 円	40,000 円
健診受診者の生活習慣病等医療費		10,089 円			
健診未受診者の生活習慣病等医療費			33,370 円		

資料：KDBシステム（令和元年度）より

※健診受診者と未受診者の医療費を比較すると、健診未受診者の1人当たり医療費は、健診受診者より23,281円も高くなっています

プロに学ぶ写真教室 ～沼田の秋を再発見しよう！～

申込み・問合せ 観光交流課観光推進係 ☎内線5033

初心者やもっと上手に写真を撮りたい人を対象に写真教室を開催します。今回は、街の風景や建物の撮影方法のほか、簡易な画像編集について指導していただきます。プロから技術を学び、趣味の広がりや共感を実感してみませんか。

とき 10月31日(土) 午後12時30分～午後5時
ところ テラス沼田4階防災会議室401(講義)、沼田公園、滝坂、旧土岐邸洋館(撮影)
講師 日本旅行写真家協会所属プロカメラマン2名
対象 利根沼田地域に在住、在学、在勤のカメラ初・中級者
定員 10人(先着順)
申込み 電話、または直接観光交流課観光推進係へ
その他 ①カメラ(種類は問いません)と雨具をご持参ください②歩きやすい靴でご参加ください③各自、昼食を取ってからご参加ください(昼食の準備なし)



「おかしいな」「困ったな」
と思ったら・・・

一人で悩まず相談を

沼田市消費生活センターでは、消費者と事業者間に生じた商品やサービスに関する苦情などについて、専門の相談員が、公正な立場で相談を受けています。お気軽にご相談ください。

また、広報ぬまた「消費生活の窓」や回覧「消費生活センターニュース」で、最新事例や暮らしに役立つ情報を紹介していますので、ぜひご覧ください。

相談受付時間 平日午前9時～正午、午後1時～4時

相談受付時間外の窓口 平日時間外のほか、土・日曜日、祝日の急ぎの相談は、消費者ホットライン ☎(局番なし) 188へ

相談費用 無料

相談窓口・問合せ 沼田市消費生活センター ☎20-1500

※イラストは消費者庁イラスト集より

1234567 各番号(7桁)を市HP「ページ番号検索」に入力すると関連ページが見られます

注意喚起

不審な電話にご注意ください!!

●不審な電話の情報

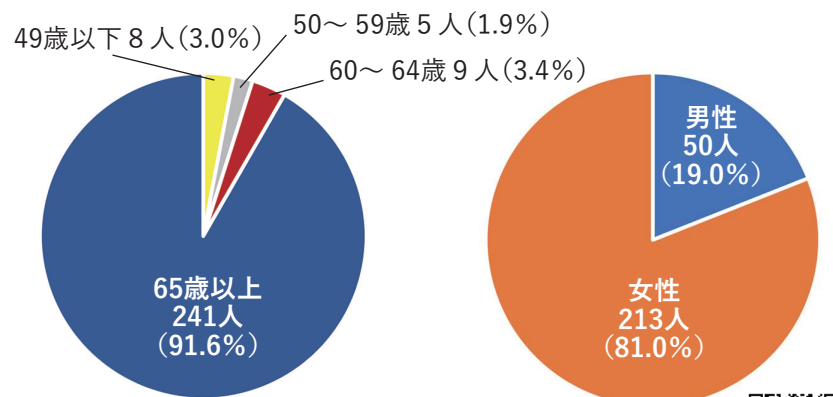


事例 市役所職員をかたる男から「あなたは新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となったためPCR検査が必要です。検査をするため、車で迎えに行きます。費用が4万円かかるので準備しておいてください」と不安にさせ金銭を要求する電話があった

●県内の特殊詐欺被害発生状況(令和元年度) <県警HPより>

種別	発生件数	前年比	被害額	前年比
特殊詐欺	263件	+26件	約6億430万円	+約1億8,590万円

－被害者の年齢・性別－



※県警では不審者情報などを「上州くん安全・安心メール」でEメール配信しています。登録は右記の二次元コードから

